

# 授業科目 助産学概論

【担当教員名】 塚本 康子		対象学年	2	対象学科	看護
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	◎			
【概要・一般目標：GI0】 助産学の基本理念を理解し助産師の専門性を考究していくために、助産・助産学の歴史や動向、助産師の職性やその活動を学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 助産の概念、対象を説明できる。 2. 助産・助産学の歴史と動向を説明できる。 3. 助産師の定義、業務と活動について説明できる。 4. 助産に関わる倫理について考察する。 5. 助産師の専門性について考える。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	助産の概念			1	講義、担当：塚本 康子
2	助産の歴史と文化			2	講義、担当：塚本 康子
3	助産師の業務と専門職			1.3	講義、担当：塚本 康子
4	母子保健の動向と課題			2.3	講義、担当：塚本 康子
5	地域母子保健の動向と課題			2.3	講義、担当：塚本 康子
6	地域母子保健の動向と課題			2.3	講義、担当：塚本 康子
7	助産実践と倫理			4	講義、担当：塚本 康子
8	助産師の教育と研究			2～5	講義、担当：塚本 康子
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		助産学講座 1 助産学概論	我部山キヨ子	医学書院	2014・3,800円＋税
参考書					
その他の資料		その都度配布します。			
【評価方法】 定期試験 50 点、レポート課題 50 点			【履修上の留意点】 助産師の専門性について議論しましょう。		